



## 室内専用オゾン発生装置 エアフィーノ／VS-50S

この度は、弊社の業務用オゾン発生装置「エアフィーノ」（VS-50S）をお買い求めいただきありがとうございます。本装置を安全にかつ効率的にご利用いただくために、本書をご精読の上、正しくお使いください。

### ■ 開発・製造元

### オニット株式会社

〒709-0721 岡山県赤磐市桜が丘東3丁目3-765 TEL: 086-995-9155 FAX: 086-995-9156  
<http://www.ohnit.co.jp>

### ■ 販売元・お問い合わせ先

販売元またはご自身で緊急連絡先をご記入ください。

会社名 \_\_\_\_\_

部署名 \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

FAX番号 \_\_\_\_\_

改訂日 2020/7/27  
Z02-VS50S\_X01-601-3

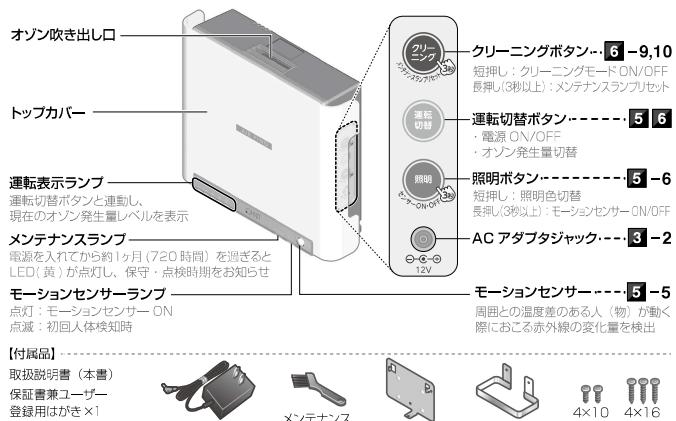
業務用

## 1 はじめに

オゾンは極めて反応性の高い気体で、臭いの分子や細菌と反応し、それらを短期間で消臭・除菌します。「エアフィーノ」は、独自のオゾン発生体を搭載した除菌・消臭用オゾン発生装置です。様々な場所での除菌・消臭にご利用できます。5段階のオゾン発生レベル、容易なメンテナンスなど、優れた機能性・保守性はもちろん、居住空間での利用に配慮し、インテリアイ性の高い外観を目指しました。室内の除菌・消臭、衛生管理に弊社の「エアフィーノ」を有効にご利用いただくとともに、末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

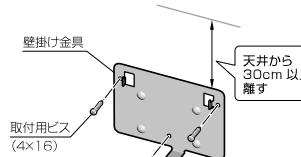
## 2 各部名称および付属品

お使いになる前に、次のものが入っていることを確認してください。  
万が一、不足のものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



## 3 設置方法

### 1 壁掛け金具の取り付け（壁面設置の場合）

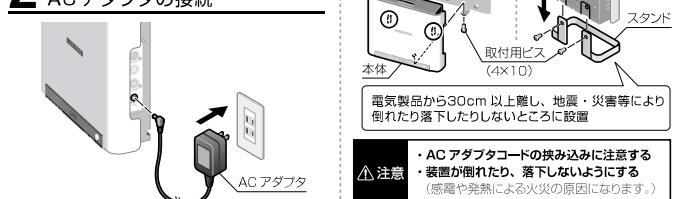
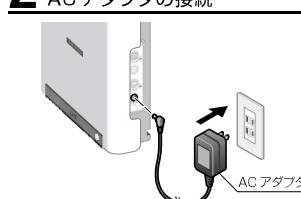


できるだけ高く、遮へい物のないところに設置する  
(室内のまかずかしいまでオゾンを遮断させるため)

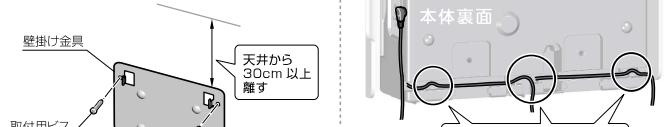
- 0~40°Cで結露がないところで、天井から30cm以上離した場所に設置する。
- ※ 長期間使用すると天井表面が塗膜で黒く汚れることができます。

□ 安心モードONで運転させる場合は、人の出入り口から5m以内に設置する。

### 2 ACアダプタの接続

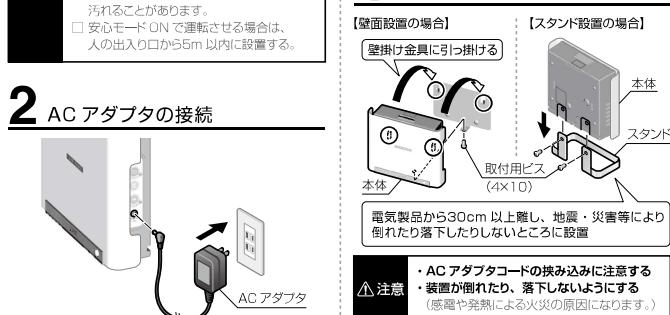


### 3 ACアダプタコードの取り回し（壁面設置の場合）



コードガイド固定後は、コードを強く引っ張ったり無理な力を加えない  
(断線や被覆がやぶれる原因になります。)

### 4 本体の取り付け



・ACアダプタコードの挟み込みに注意する  
・装置が倒れたり、落不下ないようにする  
(感電や発熱による火災の原因になります。)

## 4 使用上のご注意

正しくお使いいただくために、必ずお守りください

本装置の使い方を誤ると火災や感電などの事故を起こす恐れがあります。保管管理ご担当の方は、お客様の身体や財産に損害を与えないため、この取扱説明書を手近な所に置き、製品が正しく使われるよう遵守・保管管理してください。

- (※1) 重傷・失明・感電・けが・やけど・骨折・中毒などで、後遺症があるもの、また、治療に入院や長期通院を要するもの
- (※2) 傷害／治療に入院や長期通院を要しない感電・けが・やけどなど
- (※3) 物的損傷／家屋・家財・設備機器、および畜舎・ペットなどに関する拡大損傷

### 使用方法に関する注意事項

#### △危険 人が死亡または重傷（※1）を負うような切迫した危険がある内容です。

分解・改造はしない  
修理は販売元に依頼する  
(感電による死亡の恐れがあります。)  
※本体内部には高圧電源を使用しています。

#### △警告 人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容です。

コンセントの接続器具の定格を超える使い方や、  
AC100V50/60Hz以外での使用はしない  
(火災や感電の恐れがあります。)  
ACアダプタを抜けるようなことはしない  
(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる、挟み込むなど)  
(漏電や感電の恐れがあります。)  
※破損した場合は、販売元にご相談ください。

ACアダプタを差し込む際は差し込み口に  
根元まで確実に差し込む  
(感電や発熱による火災の原因になります。)  
※専用のプラグ・アダプタ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACアダプタは必ず付属のものを使い、付属のACアダプタ  
を他の製品で使用しない（故障の原因になります。）

オゾン発生中に吹き出し口から、物を入れない  
(感電や故障の原因になります。)

### お手入れに関する注意事項

#### △警告 人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容です。

お手入れの際は必ずACアダプタ本体をコンセントから抜く  
(感電の原因になります。)  
※ACアダプタを抜くときは、コードではなくACアダプタ本体  
を持ってください。

### オゾンに関する注意事項

#### △注意 人が傷害（※2）を負ったり、物的損傷（※3）の発生の可能性が想定される内容です。

下記材質は高濃度オゾンに直接触れないようにする  
① 天然ゴム類（劣化の原因になります。）  
※ある程度オゾン耐性が認められているもの  
シリコン（Si）、アクリル（ACM, ANM）、エチレン  
プロピレン（EPD, EPDM）、ブチル（HR）の各ゴム  
※高濃度のオゾンに直接触れても耐性があるもの  
フッ素（PFM）  
② 黄金属製品などの貴重品  
（オゾンの酸化作用・津波作用により変色性を換なう恐れがあります。）

必ず使用目的と広さにあった発生量で使用する  
※本装置は空間のオゾン濃度が安全なレベルとなるようオゾン発生量を設定することで、有人下でもご使用いただけます。  
※誤ったオゾン発生量の設定をすると、オゾンの効果がなくなり、人体に影響を与える可能性があります。  
※オゾンは、正しい使用方法で用いていれば危険ではありませんが、オゾンに対する感じ方は個人差がありますので、ご使用の際は下記に注意してください。

□ オゾンの吹き出入口に近接して使用しない  
□ 乳幼児の手の届く場所では使用しない  
□ 体の内臓等を意味表示できない病人や老人のいる場所では使用する際は十分に注意して使用する  
□ 呼吸器の弱い方（乳幼児・喘息の方など）は特に濃い濃度のオゾンを吸わないように注意する  
□ 小動物のいる環境で使用する際は、その様子に注意を払う

#### 気中オゾンの生物への影響

濃度 [ppm]	生物への影響	備考
0.01~0.03	ほとんど臭わない	自然界の中の濃度
0.04~0.06	さわやかな臭い、オゾンの臭いがある	海岸・山 (晴天の夏 PM2.00)
0.06	これが標準は慢性肺疾患患者の肝機能に影響なし	オキシダント標準基準
0.10	人体への影響 (のどが痛い、鼻が痛い、目が痛い)	日本産業衛生協議会 許容曝露濃度、USA環境基準

## 5 設定・確認方法

### 設定の記録について

本製品は電源を再び入れた際に、元の設定で動作するようになっています。設定を変更した場合は、最後に操作してから30秒経過後に設定が記録されます。30秒経過せずに電源を切った場合、設定は記録されませんのでご注意ください。

## 1 運転開始

運転切替ボタンを押して、運転を開始する（ファンが動作し、オゾンの発生を開始します）。



※トップカバーが確実に取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられていないと電源ONしません。

## 2 オゾン発生体の発光確認

① 運転切替ボタンを押して、オゾン発生量を最大レベルにする



② 吹き出しがから発生体を確認する



△ 注意 吹き出しが近くで、長時間オゾンを吸引しない（高濃度オゾンを長時間吸うと人体に傷害がかかる恐れがあります。）

下記の場合は故障の可能性があるため販売元にご連絡ください

- 発生体の表面が乾いているのに全く発光しない
- 発光色が薄紫色ではなくオレンジ色の部分がある
- 発光が全体ではなく、一点に集中していて裾垂状の放電現象が見られる

## 3 オゾン発生量の調節

運転切替ボタンを押し、オゾン発生量を調節する



※発生量が最大のときにボタンを押すと、「ビー」と鳴り、LEDが消灯し、電源 OFF（ファン停止）します。

※クリーニングモード中は発生量の切り替えはできません。

空間の広さとオゾン発生量の関連表（推奨設定例）

オゾン発生量	広さ（天井高2.5m）
LEVEL1 (10mg/h)	20 m (12畳)~
LEVEL2 (20mg/h)	40 m (24畳)~
LEVEL3 (30mg/h)	60 m (36畳)~
LEVEL4 (40mg/h)	80 m (48畳)~
LEVEL5 (50mg/h)	100 m (60畳)

※上記設定の場合、オゾン濃度は通常モード時：0.1ppm、安心モード時：0.05ppmを超えないように設計しています。  
※人気のある空間を対象としているため、必ずご使用ください。

※設置する場所の温度や湿度が高い場合はオゾン濃度を強めに、低い場合は弱めに設定してください。

※100 mを超える空間で使用する場合は、送風等で拡散した方がより効果的です。

※「ビッピ」と鳴ったら照明 OFF です。

※明るい部屋では確実にくいため、暗い場所で実施してください。

## 6 保守・点検方法

週に1度、オゾン発生を確認してください。1ヶ月に1度、下記のお手入れをしてください。

### 1 運転停止

運転切替ボタンを押し、電源をOFFする（ファンが停止し、オゾンの発生が停止します）。



※「ビー」と鳴ったら照明 OFF です。

### 4 安心モードの設定

安心モードを使用する場合、照明ボタンを長押し（3秒以上）し、モーションセンサーを作動させる



※もう一度長押しすると「ビッピ」と鳴り、LEDが消灯しモーションセンサーをOFFします。

※初期設定は、安心モード OFF です。

△ 注意 モーションセンサーを汚さない（機出性能劣化の原因になります。）

△ 注意 モーションセンサーに手や物を衝撃を加えない（動作不良・性能劣化の原因になります。）

※柔らかい素材（ガラスチタン）でできているため、変形や破損を生じます。

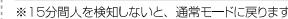
#### 安心モードについて

モーションセンサーが人を検知すると安心モードになり、オゾン発生量を通常モードの半分にします。

通常モード



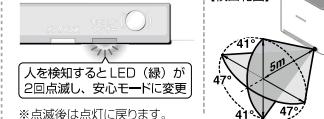
安心モード



※15分間人を検知しないと、通常モードに戻ります。

### 5 モーションセンサーの反応確認

モーションセンサーが人を検知し、安心モードになっているか確認する



※点滅後は点灯に戻ります。

※電源が供給されてから40秒間はモーションセンサーの検出機能が止まりません。（センサー機能の設定は可能です。）

#### モーションセンサーについて

モーションセンサーは、赤外線の変化を検出する無電型赤外線センサーです。下記のような場合は検知しないことがありますので、必ず実際の使用状況でセンサーが反応することをご確認ください。

##### 1. 人体以外の熱源を検出する場合

- (1) 小動物が検出範囲に入った場合
- (2) 太陽光、自動車のヘッドライト、白熱灯などの赤外線がセンサーに直射する場合
- (3) 冷蔵庫機器の温風、冷風や加湿器の水蒸気などでより検出範囲の温風が急激に変化した場合

##### 2. 热源を検出しない場合

- (1) ガラスやアクリルなど、赤外線を透過しにくい物がセンサーと検出物体の間にある場合
- (2) 検出範囲内の热源がほとんど動かない場合、もしくは高速に移動する場合

### 6 照明（イルミネーション）の設定

照明ボタンを押し、照明の設定を変更する



※「ビッピ」と鳴ったら照明 OFF です。

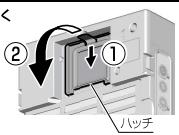
※明るい部屋では確実にくいため、暗い場所で実施してください。

△ 注意 フィルターはしっかりと取り付ける（故障の原因になります。）

週に1度、オゾン発生を確認してください。1ヶ月に1度、下記のお手入れをしてください。

### 5 本体・オゾン発生体のお手入れ

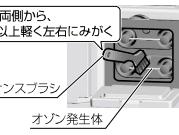
① ハッチを開く



※ハッチは90°までしか開きません。無理に開かないでください。

※吹出口やハッチ付近が汚れている場合は拭きしてください。

② 水に濡らしたメンテナンスブラシで、オゾン発生体を上下両側から、5回以上軽く左右にみがく



※オゾン発生体は割れやすいため、無理な力を入れてこすりつけさせず、なぞるように掃除してください。

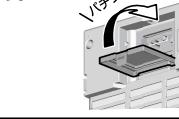
※オゾン発生体の表面に茶色や黒の付着物がこびりついて取れなくても、お手入れ後に発光が確認できれば問題ありません。

△ 注意 本体に水をかけない（故障や漏電の原因になります。）

※本装置は防水、防潮仕様ではありません。

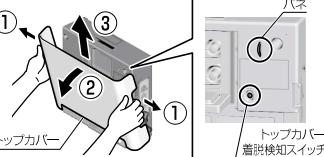
③ 十分に乾燥させる

④ ハッチを閉める



△ 注意 ハッチは確実に閉める（故障や着電の原因になります。）

### 3 トップカバーの取り外し



ハッチ

上下両側から、5回以上軽く左右にみがく

メンテナンスブラシ

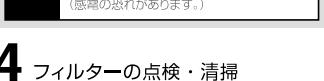
オゾン発生体

△ 注意 ハッチは確実に閉める（故障や着電の原因になります。）

### 4 フィルターの点検・清掃

フィルターがゴミやほこりで目詰まりすると、オゾンが効率的に発生できなくなるだけでなく、オゾン発生体の寿命にも悪影響を及ぼします。定期的に点検し、蓄しくゴミやほこりが付いている場合は掃除機等で掃除してください。

#### 1. フィルターを取り外す



手前に引く

② 押しながら



△ 掃除機等で掃除する

△ フィルターを取り付ける



△ 本体設置前に必ず発光確認をしてください。

※発生体が十分に乾燥していない場合、または発光が確認できなければ、電源を接続したままにしておき、再度確認をしてください。

### 5 設定・確認方法

△ 注意 フィルターはしっかりと取り付ける（故障の原因になります。）

△ 5 設定・確認方法 1～6 参照

## 7 仕様

製品名／型式	エアファイノ／VS-50S
電源	AC アダプター
定格入力	AC100V 50/60Hz
定格出力	DC12V
消費電力（アダプター使用時）	6.0W
本体消費電流	DC12V 400mA
通常モード	10/20/30/40/50mg/h (20°C60%RH の5段階切替)
オゾン発生量	5/10/15/20/25mg/h (20°C60%RH の5段階切替)
安心モード	5/10/15/20/25mg/h (20°C60%RH の5段階切替)
吹き出し濃度	1.85ppm
ファン定格風量	0.21 m³/min
外形寸法	W236×D073.5×H202mm
本体重量	1.3kg
推奨適用広さ	12畳～60畳
使用温湿度範囲	0～40°C(結露のないこと)

※当装置は薬機法における医療器具ではありません。  
※上記仕様及び外観は予告なく変更することがあります。

## 8 アフターサービス

### 1 保証について

- 保証期間は、ご購入日から1年です。
- 保証書（別途はがき）は必ず「販売元・購入日」等の記入をご確認の上、大切に保管してください。

### 2 修理を依頼されるときは

- お求めの販売店にご相談ください。
- 本製品の補修用部品は製造打ち切り後8年を目安として保有しております。

その期間は原則として修理をお引き受け致します。

### 9 トラブルと対応

下記対応を行っても解決しない場合は、「1. 具体的な状況」「2. 保証期間の有無」「3. 機種名称」をお買い上げの販売元までご連絡ください。

トラブルの内容	原因	対応	参照
ACアダプタがコンセントから抜けています。	ACアダプタを差し込んでください。	ACアダプタがコンセントから抜けています。	3-2
ACアダプタプラグが本体に差し込まれていません。	ACアダプタプラグを確実に差し込んでください。	ACアダプタが本体に差し込まれていません。	5-1
運転状態になっていない。	運転切替ボタンを押して運転状態にしてください。	運転状態になっていない。	8-2
ACアダプタコードが断線している。	ACアダプタの交換を依頼してください。	ACアダプタコードが断線している。	—
電源がコンセントまで達していない。	プレーラー等を確認してください。	電源がコンセントまで達していない。	—
トップカバーが確実に取り付けられない。「バチン」という音で押し込んでください。	トップカバーが確実に取り付けられない。「バチン」という音で押し込んでください。	トップカバーが確実に取り付けられない。	7-6
自動お手入れ機能によるファン停止。	自動お手入れ機能によるファン停止。	自動お手入れ機能によるファン停止。	6-9
運転状態になっていない。	運転切替ボタンを押して運転状態にしてください。	運転状態になっていない。	5-1
5分以上待ってもファンが回らない。	ファンが回らない場合は、5分以上待ってください。	5分以上待ってもファンが回らない。	8-2
運転状態になっていない。	運転状態になっていない。	運転状態になっていない。	5-1
オゾン臭がしない。	オゾン発生体が汚れている。	オゾン発生体が汚れている。	6-5
オゾン発生中に「シャー」と音がする。	故障ではありません。	故障ではありません。	—
「バチバチ」または「ジー」と音がする。	オゾン発生体が破壊している可能性あり。	オゾン発生体が破壊している可能性あり。	8-2
照明（イルミネーション）が点灯しない。	運転状態になっていない。	運転状態になっていない。	5-1
他の電気製品に干渉する。	オゾン発生の放電による影響の可能性あり。	オゾン発生の放電による影響の可能性あり。	—
電源を再び入れた際に設置が変わっている。	設置場所を変更してください。	設置場所を変更してください。	5